



TOME CITY
COUNCIL OF
SOCIAL WELFARE

とめし 社協だより

第74号

令和5年7月20日発行



豊里小学校 高齢者疑似体験

ページ

- 2 令和4年度事業報告・決算
- 3 令和5年度事業計画・予算
- 4 登米市社協役員及び評議員の紹介
- 5 支所トピックス
- 8 足もみた〜い養成講座の募集について



登米市社協
マスコットキャラクター
ふくまる

この広報には皆様の会費と赤い羽根共同募金配分金の一部が使われております。

令和4年度 事業報告・収支決算報告

事業のまとめ

暮らしやすい 福祉のまちづくりの推進

「第3次地域福祉活動計画」（計画期間：令和3～7年度の5ヵ年計画）の計画2年目となった令和4年度は、本会の基本理念である「一人ひとりの力を合わせ みんなの幸せのために」を第一に、住民のニーズに寄り添った事業展開が図られるよう創意工夫を凝らし、事業推進を図ってきました。特に10月には子ども向けの大きなイベント「ちびっこフェスタ」を初開催し、ご来場された皆様から好評を得た事業となりました。

一方、本会の自主財源の基礎となる一般会費については、新型コロナによる特例措置として200円減額し、1,000円としてご協力いただきました。また、財政基盤の43.7%を占める介護保険事業においては、新型コロナ感染拡大により休業を余儀なくされた事業所も複数発生、また利用実績の減少から、収入面で大きな落ち込みを見せ、本会の経営に大きな影響を与えています。今後は、事業の見直しやあり方について検討し、持続可能な組織体制を構築してまいります。

貸借対照表

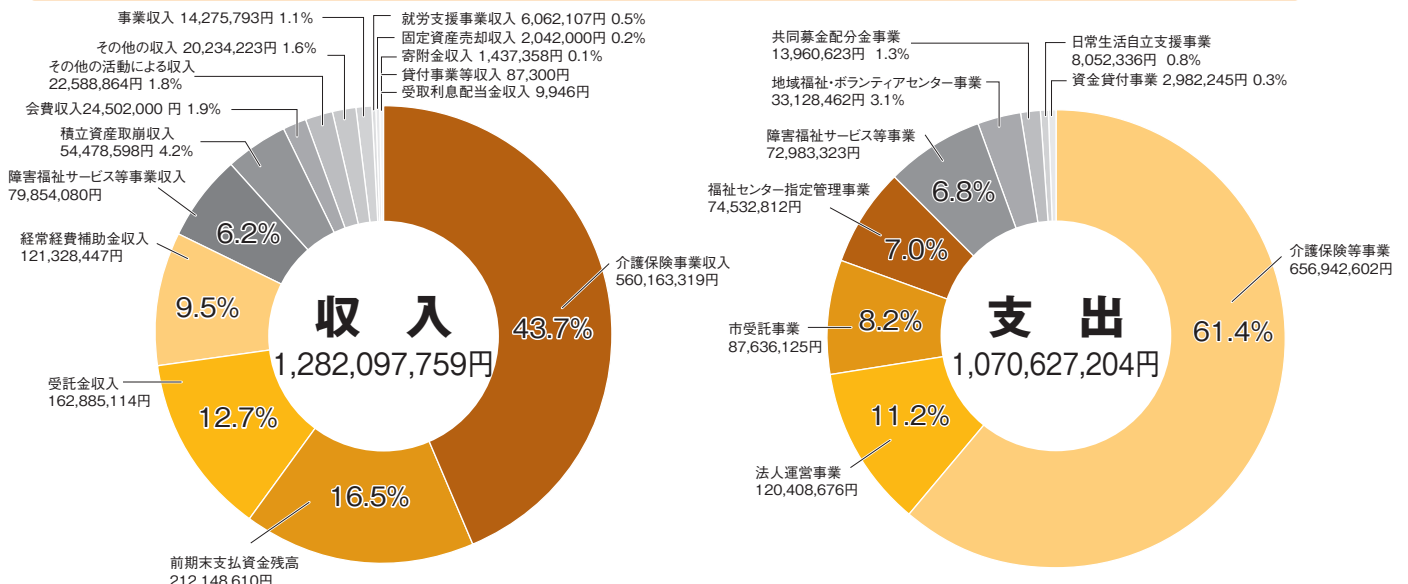
令和5年3月31日現在

【資産の部】		【負債の部】	
《流動資産》	276,091,380	《流動負債》	77,856,825
預貯金	169,697,517	事業未払金	59,941,309
事業未払金	106,389,863	1年以内返済設備資金借入金	13,236,000
立替金	4,000	預り金	4,679,516
《固定資産》	791,924,521	《固定負債》	432,763,922
基本財産	280,513,668	設備資金借入金	144,629,000
定期預金	9,000,000	退職給与引当金	288,134,922
土地	5,643,261		
建物	33,156,654	負債の部合計	510,620,747
建物付属設備	180,494,675		
減価償却累計額 (△)	△246,140,922		
その他の固定資産	511,410,853		
建物	28,537,017		
構築物	5,030,000		
機械及び装置	2,597,194		
車輛運搬具	149,088,162		
器具及び備品	110,765,539		
減価償却累計額 (△)	△269,618,130		
退職給付積立基金預け金	282,137,922		
退職給付特定退職金	5,997,000		
財政調整基金積立預金	76,583,457		
介護保険事業基金積立預金	38,743,556		
備品等購入積立預金	77,649,840		
記念式典積立預金	1,200,000		
生活安定資金欠損補填積立預金	2,390,496		
生活安定資金貸付金	308,800		
資産の部合計	1,068,015,901		

【純資産の部】	
基本金	9,000,000
基本金	9,000,000
国庫補助金等特別積立金	119,152,359
国庫補助金等特別積立金	119,152,359
その他の積立金	212,277,602
財政調整基金積立金	76,583,457
介護保険事業基金積立金	38,743,556
備品等購入積立金	77,649,840
記念式典積立金	1,200,000
生活安定資金欠損補填金積立金	2,390,496
生活安定資金 (原資)	15,710,253
次期繰越活動増減差額	216,965,193
(うち当期活動増減差額)	△53,266,664
純資産の部合計	557,395,154
負債及び純資産の部合計	1,068,015,901

収支決算

単位 (円)



令和5年度 事業計画・収支予算

事業計画

地域住民が主体的に活動し だれもが

法人運営事業

【役員会等】

- 理事会
- 評議員会
- 監事会（監査会）

【部 会】

- 総務部会
- 地域福祉部会
- 介護福祉部会

【委員会等】

- 地区委員会
- 財政健全化検討委員会
- 支所長会議
- 福祉活動専門員会
- 介護保険事業運営推進会議
- 石越エリア衛生委員会
- 虐待防止委員会
- 広報モニター会議 など

受託事業

- 外出支援サービス事業
- ミニデイサービス・シニアサロン事業
- 配食サービス事業
- 生活支援体制整備事業
- 軽度生活援助事業
- 家族介護支援レスパイト事業
- 登米市米山・南方地域包括支援センター事業
- 指定管理施設運営事業
(迫・登米・中田・米山・石越)
- 日常生活自立支援事業（まもりーぶ事業）



社会福祉事業

- ふくまるフェスタ
- 小地域ネットワーク事業
- 地域福祉教育推進事業
- 地域福祉フォーラム
- 生活相談・法律相談
- ボランティアセンター事業
- Jボラ体験隊
- 福祉ふれあい作品コンクール
- 子育て支援金贈呈事業
- 地域ささえあい事業「生活困窮者支援事業」
- フードバンク事業
- ライフアップ講座（スキルアップ講座） など

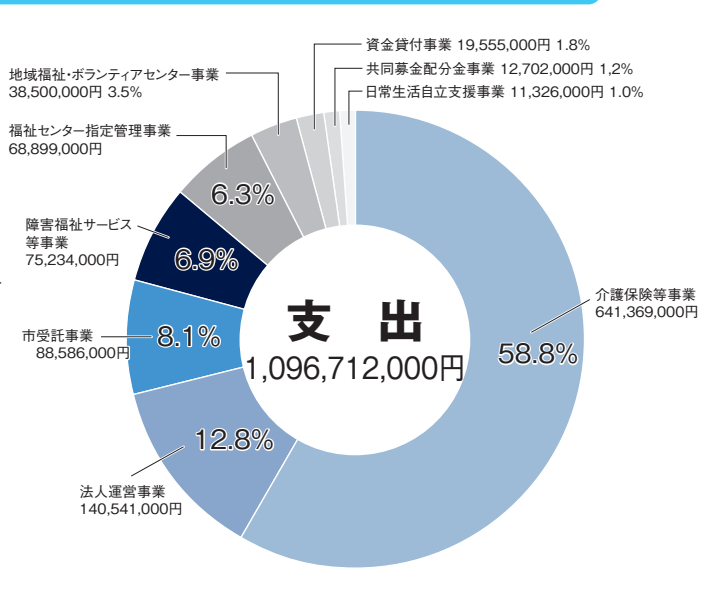
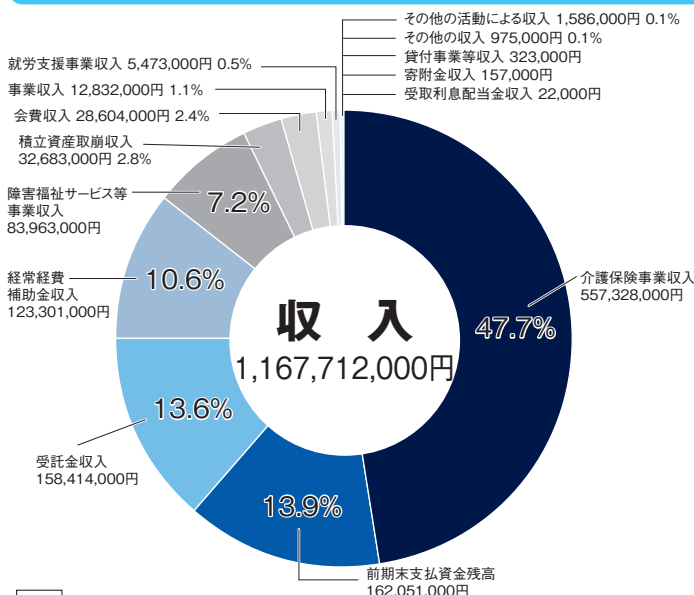


介護保険・障がい福祉事業

- 居宅介護支援事業（中田・米山・石越）
- 地域密着型デイサービス事業（中田）
- デイサービス事業（米山・石越）
- 訪問介護事業（米山）
- グループホーム事業（石越）
- 特別養護老人ホーム「風の路」（長期・短期）
- 豊里福祉作業所「工房なかま」（就労B型）
- 南方福祉作業所「あやめ園」（就労B型・生活介護）
- 障害者ケアホーム「カーサにしき」（共同生活援助・短期入所）

収 支 予 算

単位（円）



新体制でスタート

副会長

理事

任期満了に伴う本会役員（理事・監事）及び評議員の交代により、理事会、評議員会及び評議員選任・解任委員会が開催され、下記のとおり選任されましたのでお知らせいたします。

また、6月27日に開催された第2回理事会において、会長に千葉博行氏（石越）、副会長に菅原晴男氏（中田）、及川英一氏（豊里）が再任いたしました。

会長就任のご挨拶



石越町 博行

令和5年6月27日に開催された登米市社会福祉協議会理事会におきまして、引き続き会長として選任を頂き、改めてその重責に身の引き締まる思いです。また、平素は、社会福祉協議会の運営に対し、市民の皆様をはじめ関係機関・団体等の皆様から、絶大なるご支援ご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。近年は、少子高齢化の進展など地域社会を取り巻く環境が大きく変化中、国では「地域共生社会」の実現に向け、地域を基盤とする住民が主体となった地域づくりを推進しており、社会福祉協議会の果たす役割に大きな期待が寄せられております。本会におきましても、これまで以上に、その果たす役割、責任は大きくなってきておりますので、今後も地域と一体となり地域の持つ力を高め、繋がりをつくりと築き上げ、誰もが安心して暮らせる地域づくりを役職員一丸となり進めて参ります。

今後とも、社会福祉協議会に対しまして、特段のご支援ご協力を賜りますことをお願い申し上げます。会長就任にあたってのご挨拶とさせていただきます。



豊里町 及川英一



中田町 菅原晴男



登米市市民生活部次長 幡江健樹



迫町 千葉信義



南方町 伊藤忠輝



登米町 佐々木康明



中田町 武内正人



東和町 藤原和夫



特養風の路施設長 小野寺 富美子



米山町 千葉春利



登米町 太齋京子



南方町 渡邊忠雄



迫町 皆川榮幸



津山町 小橋三男



迫町 高橋 巖



米山町 新井誠志



石越町 千葉祐宏

評議員

（任期中のため、交代になつた方のみ掲載）



迫町 伊藤 博



登米町 猪股久雄



東和町 後藤文郎



中田町 佐々木 信一



米山町 伊藤啓基



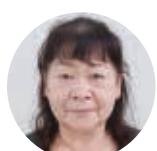
石越町 小野寺 敬一



津山町 亀井武宏



津山町 佐々木 和雄



中田町 熊谷敏子



中田町 佐々木 健之



南方中学校長 菅原 栄夫



西郷小学校長 佐藤 宏



登米市総務部 危機対策室長 佐竹伸一



南方町 佐々木 菊枝

（順不同敬称略）

今回の任期満了をもって退任されました関係者には、田口俊郎さん、佐々木美智恵さん、渡邊義昭さん、高橋時子さん（以上前理事）、後藤清之さん、佐々木康明さん、首藤芳人さん、島本和男さん、高橋弘子さん、阿部篤雄さん、浅野稔さん、渡邊祥音さん、佐々木京子さん、及川幸男さん、秋葉徹さん、脇本章さん、渡邊忠雄さん（以上前評議員）には本会の運営と地域福祉の発展にご尽力を賜り、誠にありがとうございました。



▲青空のもと、みんなで記念撮影

仙台を満喫！ 交流会

津山

6月21日、第1回ひとり暮らし高齢者交流会を開催し、32名の参加者で青葉城址公園へ行ってきました。

青葉城資料展示館の見学、宮城縣護国神社の参拝、青葉城本丸会館では、昼食を交えた楽しい交流会♪「お友達に会えて、とても嬉しかった」「出かけるのが久しぶりなので、楽しみにしてきた。天気に恵まれ、青葉城址から眺めた仙台の景色が素晴らしかった」との感想が聞かれました。（菅原）

迫

さあ一緒に 歌いましょう

6月25日に登米祝祭劇場の大ホールを会場に「P&B童謡・唱歌コンサート」が開催されました。P&Bとは「ぴいちゃん&ばあちゃん」のことで、迫町在住で代表の涌井俊衣さん（91歳）が童謡・唱歌を歌い継いでいきたいという思いで、長年の夢であったコンサートを開催しました。

それぞれの四季にまつわる歌で誰もが口ずさめる歌を中心に、最後のアンコールでは会場が一つとなり大いに盛り上がりました。（高橋）



▲オープニングはドレミの歌から♪



▲どんな感じに飾ろうかしら☆

笑顔あふれ 弾む会話 和やかに

登米

6月3日、登米老人福祉センターを会場に16名の参加を頂き、高齢者交流会「春蘭の会」を開催しました。

コロナの制限もなく、以前のように和気あいあいとした雰囲気の中、フォトフレームの制作を行いました。にぎやかでカラフルな作品が多く生まれ、参加者からは「最近集まる機会がなくて、皆で集まれてよかった。」「次回も楽しみにしています。」との声が聞かれました。

（後藤）



▲ペーパーフラワー製作とUVレジン

レクで心身の健康を維持!

東和

6月20日、「ミニデイ・シニアサロン研修会」を開催し、ミニデイ・シニアサロンボランティア28名の方にご参加いただきました。

今回の研修会では、工作系レクリエーションを通し楽しみながら取り組むことで、新たな趣味の発見や生きがい、生活意欲の向上に繋げていく事を目的として実施しました。参加された方からは「最初は出来ないと思ったけど、案外出来るもんだね!まだまだやれるね」などの感想をいただきました。(瀬川)

中田

地域を一緒に考える時間♪

6月9日、中田農村環境改善センターを会場に仙台白百合女子大学准教授 志水田鶴子先生を講師に迎え「地域づくり研修会」を開催しました。

講演と町内4地区に分かれてのグループワークで「支えあいで豊かな暮らし」のために、自分が住む地域でできていることやあるものを出し合い、それを更に活かす方法を一緒に考えることで活発な意見が飛び交いました。地域の人々が集い話し合う大切さを改めて感じる研修会となりました。(太田)



▲各グループで様々なアイデアが!

いざという時のために訓練!!!

米山

6月11日、米山地区防災訓練の中で、災害ボランティアセンター設置訓練を開催しました。

設置訓練は、運営を福祉活動推進員と米山町ボランティア友の会が担い、訓練参加の方々にボランティアや被災者役なって頂き本番さながらに訓練を行いました。この訓練を通して災害ボランティアセンターを理解して頂き、いざというときにスムーズに運営出来る体制づくりを確認しました。(千葉)



▲どのような作業のボランティアかな~!!



ガラスドーム 飾りに集中!

石越

6月20日、石越福祉センターを会場に第1回目のシニアの寺子屋を開催し、「ガラスドームのドライフラワー飾り」を作りました。講師に植物雑貨クリエイターの千葉浩香氏を招き、参加者12名はドライフラワーをいかに綺麗に飾るか工夫をこらしました。

自分だけのオリジナルの飾りは、「少し難しかったけれど、出来上がりが良かった」と満足していただきました。

(高橋)

▲ドライフラワーがこわれませんように!



南方

空き家問題を 考える

6月5日、米山総合保健福祉センターを会場に、米山南方協議体委員を対象とした空き家研修会を開催しました。

(株)まちおもいの大山敏幸氏に講師を依頼し、空き家の現状と要因、地域住民同士の空き家対策の取組み事例について紹介をいただきました。

参加者は、雑草や小動物の進入など気掛かりなことを抱えており、地域の人たちと協力し合いながら出来る事は何かを考えるきっかけとなりました。

(倉繁)



▲地域の未来を考えましょう!

職員紹介

令和5年4月1日現在の登米市社会福祉協議会職員をご紹介します。
職員多数のため、事務局長、課長、係長、支所長、管理者のみ掲載させていただきますのでご了承願います。

【法人本部】 事務局長	穴戸 敬吾
【総務課】 課長	佐藤 克章
係長	伊藤 克修
【地域福祉課】 課長	小野寺 富美
係長兼生活支援コーディネーター	鎌田 和敏
【介護福祉課】 課長	日野 博子
係長	八巻 哲志
【迫支所】 支所長	米本 秀一
【登米・東和支所】 支所長	高清水 聡
【中田・石越支所】 支所長	渥美 圭志
【豊里・津山支所】 支所長	羽生 芳恵
【米山・南方支所】 支所長	佐藤 信明

【米山・南方地域包括支援センター】 管理者	新田 朝香
【中田居宅介護支援事業所】 管理者	石川 由美
【中田デイサービスセンター】 管理者	山田 みゆき
【豊里福祉作業所「工房なかま」】 管理者	今野 結花
【米山居宅介護支援事業所】 管理者	菅原 初美
【米山デイサービスセンター】 管理者	青木 直美
【米山訪問介護事業所】 管理者	鈴木 優子
【石越居宅介護支援事業所】 管理者	三浦 ゆう子
【石越デイサービスセンター】 管理者	鈴木 真由美
【石越認知症高齢者グループホーム「ほほえみ」】 管理者	金澤 幸穂
【南方福祉作業所「あやめ園」】 管理者	高橋 幸江
【障害者ケアホーム「カーサにしき」】 管理者	高橋 美智子
【特別養護老人ホーム「風の路」】 施設長	小野寺 富美子
副施設長	佐藤 伊

本部

「登米市足もみた〜い」からのお知らせ

ボランティアセラピスト養成講座



- 日時 9月14日(木) 10:00~15:00
9月15日(金)
- 場所 中田老人福祉センター
- 定員 20名
- 受講料 無料
- 申込 8月31日(木)までに登米市社協各支所へお申込みください。
- 持ち物 昼食・飲み物・タオル

イベント等で大人気の足もみた〜い。今回養成講座を開催いたします！どなたでも参加できます。癒しの技術を身につけ、一緒にボランティアしましょう♪

《注意事項》

- ・2日間の受講をお願いいたします。
- ・当日はひじ、ひざを出しやすい服装で起こしてください。



広報モニターより (社協だより第73号を読んだ感想)

表紙を見て思わずニコリ元気をいただきました！インパクトのある表紙になっていると思います。3人の子供さんの表情がステキですね。これからは老若男女参加型イベントの企画をよろしくお願いします。

「ふくまるフェスタ」どのブースも大盛況の様子が伝わりました。ステージ発表やその他のイベントにたくさんの子供達の参加があり、おのずと親や家族が付添われたと思うので、社協だよりがぐっと身近なものになったと思います。社協だよりが各ご家庭での会話の話題になるといいですね。

Q1. 毎回多くの方からご寄付が寄せられていますが、どのように配分等されているの？

A1. 皆さまから寄せられた金銭や物品は、地域で困っている方に払い出したり、配食サービス事業等、さまざまな地域福祉事業でも有効に活用させていただいているよ。



今号の表紙

お手伝い、いっぱいできるよ！

6月22日、豊里小学校の4年生が高齢者疑似体験をしました。7日に「高齢者について」の講話を聞いてからの体験となり、どんな時にどんなお手伝いがあると助かるのかを身をもって体験しました。(長谷)



▲文字、見えますか？！



▲お手伝いするよ！

編集後記 夏の風物詩といえば「花火大会」花火大会に出かけると、花火が上がった時に「たまやー」「かぎやー」という「かけ声」をかける人がいますよね。このかけ声は江戸時代に始まったもので、江戸で打ち上げ花火を作っていた「玉屋(たまや)」と「鍵屋(かぎや)」というお店の名前をかけ声にしていたようです。この「玉屋」が鍵屋を超え、江戸で一番人気になったので、それにちなんで、「たまや〜!」というかけ声が今なお浸透しているそうです。いよいよ夏本番です!暑さに負けず夏のイベント楽しみましょう!(千葉弘樹)

登米市社協ホームページ
<http://www.tome-shakyo.jp/>



モバイルサイト